

す讀者の清鑑に値する研究書です。

(8)

## 武藏野の草と人

(太田三郎著並に画)

▼四六版箱入天金頬美本定價二圓送料十二錢▲

現文壇に重きをなす著者が、文藻の豊富と其麗筆を以て、藝術味を盛つたメエテルリンクの「青い鳥」にも比すべき傑作であります。清純で然も藝術の匂高い作品を求めらるゝ若い人々の必讀の書で實に高雅な書です。(近刊定價未定)

## 魔法の小馬 (白鳥省吾著)

詩人としての著者が美しい空想と夢とに充ちた作品のみを集めたもので、實に藝術味の豊かな童話で怡も詩のやうな物語です。幼い子女は勿論、藝術的物語を求めるらるゝ家庭の人々にも御すゝめしたいものです。(近刊定價未定)

## (美術書類)

## (翻譯書類)

回顧の地景勝の地としての武藏野の自然と人生の姿總ての匂やかな命の息吹其ものを其儘豊麗な文章と畫筆を以て描寫したもので、武藏野の美術研究者散策者の良指針であるばかりでなく匂の高く趣の深い好讀物で三色版凸版百餘枚を挿入してあります。

## 新日本畫の描き方

(太田三郎著)

▼四六版箱入天金頬美本定價二圓送料十二錢▲

斯界の先覺者たる著者が、新日本畫の眞義を手を取りやうにして説き、且つ描寫の法を語れるもので初學者の教導者たるは勿論、研究の資料ともなるべき良書です。中には十數枚の自作をも挿入してあります。

## 怨靈 (エミール・ゾラ著)

▼定價一圓八十錢送料十二錢▲

佛國文豪ゾラの屈指の傑作で、社會の暗黒面を刷り、人間心理の奥祕を暴露すると共に女主人公の數奇の運命を描いて、最も世を動かしたものです。我國最初の完譯で金星堂翻譯文庫の第一篇です。

## 赤い百合 (アナトール・フランス著)

▼三六版美裝定價一圓五十錢送料六錢▲

金星堂翻譯文庫の第二篇で、佛國文豪アナトール・フランスの出世作です。即ち結婚した宿命の陰惨な影は、男女争鬭の岩礁に乗り上けて、悲惨な結末を告げ實に深刻哀慘を極めたもので情景複雑を極めた刺戟強烈な小説です。

## (雑書類)

## ▼アマチュアとしての寫眞術

(桔城 喜健著)

(9)





500  
67

終